

金ヶ沢川ブナ保護林

所在地：寿都郡黒松内町字作開

林小班：135林班06小班

面積：13.44ha

指定年月日及び番号 平成22年1月14日

設定目的

当該森林は、金ヶ沢の沢沿いに位置し、本数率で40%、蓄積率で50%以上をブナが占める。胸高直径1m以上の立木も確認され、また、現在確認されている当地帯のブナ林では本数が多く、蓄積も高い。

幌別岳流域には、すでに白井川、ツバメの沢の2箇所にもブナ保護林が設定されており、北限のブナ林帯として同様の取り扱いを行う。

地況

標高：200～500m

方位：N～S

傾斜度：15°～35°

地質：緑色凝灰岩

土壌：適潤性褐色森林土（Bd）



林況

主要樹種：ブナ・ダケカンバ・イタヤ・ミズナラ等

ha 当たり本数：1,097本（ブナ433本 40%）

ha 当たり蓄積：361m³（ブナ187m³ 52%）

平均直径：21cm

蘇密度：80%以上

林床植生：クマイザサ、ハイイヌガヤ、オオカメノキ

施業の沿革

当該流域（135林班）は、通常施業林分71ha（人工林4ha）特別施業林分366haとなっている。対象林分は、通常施業林分に位置するが沿革簿などには施業履歴が記載されていない。